

**詠進歌の詠進要領**

◆詠進歌はお題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

◆詠進歌はお題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

**令和六年歌会始のお題**

歌に詠む場合は「和」の文字が詠み込まれていればよく、「平和」、「調和」、「和服」のような熟語にしても、「和らぐ」、「和む」のよう訓読しても差し支えありません。

**書式図（半紙横長）**

職業	性別	生年月日	氏名	電話番号	〒住所	（山折り）	お題「和」
----	----	------	----	------	-----	-------	-------

※封筒に「詠進歌」と記載

**書式** 用紙は半紙どし、記載事項は全て毛筆で自筆してください。  
（書式図参照）

**期間** 9月30日（土）まで（消印有効）  
〒100-8111 宮内庁

詳細は「令和六年歌会始」で検索

**双葉俳壇一一六四回句集**

裏年の筈探しひと苦勞	一輪車両手ひろげて初夏の風	山深く木々喜びて初夏の風	土の香を放つ筈掘り起し	昼餉時筈飯の匂いくる
幸本 郁夫	山元 征子	澤田 文子	田中 華丘	伊佐 幹男
堤防の老松たのむ夏木立	初夏の風渡る広間の写経かな	古林 古林	初夏や孫の記念樹天を指す	美濃部妃苗
幸本 孤燈	幸本 孤燈	幸本 孤燈	美濃部妃苗	

**花**

**祝 ゆめしま海道全線開通記念**  
夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会in上島

全国でお馴染みのラジオ体操が上島町で開催されます。どなたでも無料で参加できますので、ご家族やお友達と一緒にご参加ください。

**【日 時】** 令和5年8月6日（日）  
午前5時30分 入場開始  
午前6時00分 スタート

**【場 所】** 岩城小学校グラウンド

**【出演者】** 体操指導：鈴木 大輔さん  
ピアノ演奏：幅 しげみさん

**【参加について】** 申し込みは不要です。  
参加記念品を用意しています。

**お問い合わせ** 上島町教育委員会 ☎ 77-2128

午前6時30分～  
「NHKラジオ第1」で全国に生放送予定！ ※荒天中止

**トルコ・シリア地震 救援金について**

令和5年2月9日から、上島町では「トルコ・シリア地震救援金」として広く皆さんに被災地への支援をお願いしてまいりました。令和5年4月28日の時点において、皆さまからお寄せいただいた募金が196,889円になりましたので、上島町災害義援金30,000円と合わせて、全額を日本赤十字社に送金させていただきました。皆さまの温かいご支援・ご協力に感謝を申し上げるとともに、一日も早い復興を心より祈念申し上げます。ありがとうございました。

**上島町**

宝くじ 公式サイト すぐ買える 当たりがわかる クイックワン QuickOne クイックワン  
宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられています。 公益財団法人愛媛県市町振興協会

## 石鎚山のチャレンジ

### 英会話教室

弓削 **日** 19:30～ 弓削地域交流センター  
生名 **日** 11:00～ 生名3分団集会所  
岩城 **木** 19:30～ 岩城総合支所庁舎

ね。お互いに安全・安心な登山を心がけましょう！  
最後まで、お読みいただきありがとうございました。



今月の担当 ALT マリンズ・ジョージ(弓削)

こんにちは。弓削のALTのジョージです。よろしくお願ひします。今回はゴールデンウイークの思い出について書きたいと思います。

さて、上島町の皆さんゴールデンウイークを楽しく過ごせましたでしょうか？私は仲のよい友達と天狗岳「石鎚山」という西日本の最も高い山に挑戦しました。

実は去年の夏にも石鎚山に登ったので、初の試みではありませんでしたが、以前登ったときの天気は曇りで、残念ながら山頂からの景色はほとんど何も見えなかったのです。その上、一人で登山したので、次は友達と一緒に登りたいなあとずっと思っていました。ですのでゴールデンウイークに友達とあの素晴らしい山を再び楽しむことができて本当に幸

せでした。

面白いエピソードはたくさんあります。特に印象的だったのは昼食のことでした。友達の一人がキャンプ用のストーブを持参してくれたので、僕たちは頂上でそのストーブを使ってお湯を沸かしラーメンを作りました。長時間努力し鎖を使って山に登った末に食べるみんなで作ったラーメンはものすごく美味しかったです。また、一人で登った時と比べて、ゴールデンウイークの石鎚山からの眺めは比較的晴れていて、景色がよく見えました。どんよりしているときもありましたが、幸いなことにだいたいの景色は見ることができました。

皆さんもチャンスがあればぜひ石鎚山にチャレンジしてみてください

## わたしの 上島旅

— 第35回 —  
今月の旅人



豊田 晃平・遥 夫妻  
生名島在住

お問い合わせ ☎ 0897-72-9277

自転車と自転車旅好きな夫婦です。3月に大阪から移住してきました。これまで小豆島や乗鞍など夫婦であちこちへ自転車を持って旅をしていました。

上島町に移住しようと思ったきっかけも、自転車旅でした。昨年5月に大阪南港からフェリーで東予港へ、翌朝今治としまなみ海道を走って岩城島のよし正で宿泊、新鮮な海鮮尽くしに舌鼓を打ちました。次の日は積善山に登り瀬戸内海の島々を一望できる景色を堪能し、ゆめしま海道を通って船で因島へ渡りました。

この旅で、自然豊かな多島海の景色、新鮮な海鮮料理、親切な島民の方々にとても感動しました。

旅行に来る前から「将来地方に移住したいね」と軽く話すほどの

笑い話でしたが、移住フェアでさらに上島町を知り、信号が一つもない島でサイクリングする楽しさ、穏やかな島時間に憧れ、移住を決めました。

上島町で生活が始まってからはヨットや釣りなどのマリンアクティビティ、地魚や柑橘などの地元食材、岩城桜まつりや島四国などの地域行事への参加など上島町ならではの暮らしを満喫しています。

今後は夫婦でサイクリスト向けの起業をしたいと思い自転車について勉強中です。自転車に関する課題や可能性も見えてきたので、町のために何が出来るのかじっくり考え、そしてまだまだ「かみじまライフ」を楽しんでいきたいと思います。

**上島町観光協会**  
Kamijima Tourism Association

<http://www.kamijima.info>